

戸張市長の平成23年度施政方針に対する

会派代表者からの質問

市民改革クラブ

稲垣 茂行

(問) 選挙結果をどう受け止めたか。また、選挙中にまかれた怪文書への対応は。

(答)市長 これまでの実績と今後の取り組みが評価されたものと受け止めている。不法ビラについては、非常に残念な行為で、今後の対応はすべて警察にまかせている。

(問) 子ども手当法案不成立時の対応と待機児童対策は。

(答)市長 児童手当のみの支給となるが、所得調査やシステムの再構築が必要で、6月の支給は困難になると思う。

保育所の待機児童対策は、低年齢児の枠拡大を図っているが、解決には至っていない。新たな保育所整備を目指し、準備を進めている。

(問) 第5期介護保険計画の課題と対策。地域包括ケアシステム実現への取り組みは。

(答)市長 介護予防・認知症予防の取り組みと在宅を支えるための小規模多機能型施設が重要と考える。一人暮らし高齢者が、自立した生活を

営むには、医療・介護・予防・生活支援サービスが切れ目なく提供されることが必要で、ネットワーキングを進める。

(問) 「雑紙」の削減と「生ゴミ」の資源化と花の街づくりを進めるべきと考えるが。

(答)市長 「雑紙」の削減・資源化が必要と認識しており、広く市民へ周知していく。

花の街づくりについては、先進地の事例等も参考に研究したい。戸田市の事例は、ゴミ減量と市民参加の連携の重要性を示していると考える。



家庭から出された「雑紙」

公明党

吉川市議団

互 金次郎

(問) 小学校体育館の耐震化と大規模改修工事計画は。

(答)市長 23年度に関小と旭小の体育館の耐震補強と大規模改修を実施し、北谷小体育館の耐震補強と大規模改修の設計を実施します。栄小、吉川小の体育館は可能な限り早期に実施します。

(問) 子ども医療費通院無料化の中学卒業までの拡大による新たな対象人数と予算額は。

(答)市長 拡大対象児童数は約6千500人、増額見込み支給額は6千800万円の推定です。

(問) 介護支援ボランティア制度の制度設計と開始時期は。

(答)市長 高齢者のボランティア活動にポイントを付与し、年額5千円を限度に現金給付を行うもので、準備が整い次第実施します。

(問) 子宮頸がん予防接種事業の対象年齢と自己負担は。

(答)市長 中学一年生から高

校一年生に相当する年齢の方で、自己負担はありません。

(問) 駅南二郷半領用水路沿いの緑道整備の事業内容は。

(答)市長 木売地区から道庭地区の延長1千600m幅員3mを基本に沿路や防犯灯、休憩施設を設置し、樹木を植栽しワークショップを踏まえて、3カ年で整備します。

(問) 美南駅開業を機に市内路線バス網の見直し時に交通空白地域への対応を。

(答)市長 事業者を交じえ既存路線から離れた地域運行も検討を図り交通行動実態調査でバス路線の在り方を検討します。



耐震補強・大規模改修工事が行われる関小体育館